

ハチ高原わんぱく体験村の要綱・趣旨・目的をご説明します。

事業趣旨

兵庫県最高峰の氷ノ山とハチ高原を中心として兵庫県内を使い、異年齢の都市と農村の子ども達が、寝食を共にし、アドベンチャー要素の高い活動や心の安全を心がけながら行う。この事業の目的は「自分に自信を持つ」「新しい自分発見」「新しい仲間をつくる」や「自ら考え、行動する力」を養う。

1. 事業概要

この事業は、学校の休業中に宿泊が可能な民間施設や公立施設やキャンプ場をハチ高原わんぱく体験村として指定し、地域の青少年団体などの民間団体、農家、民間施設の関係者が異年齢の子どもに、自然体験、環境学習・チャレンジ体験などの活動や宿泊体験を通して実施することにより、子どもの自然体験活動の促進を図るものである。

特別な体験で終わらせるのではなく、この体験を活かし、日常の生活の中で生かせる体験村を実施する。

2. 「ハチ高原わんぱく体験村」の運営について

宿泊施設は、民間施設や公的施設やテント（基地）を使用する。

実施期間は、学校の休業期間を中心とし地域の実情によっては他の期間に実施することが出来る。

参加者定員数は行事により16名～特に定数は定めない。

イベント事業は、特に定数は定めない。

参加対象者は小学生

（一部幼児・中学生参加可能な行事も有る又特別に参加を許可する場合がある。）

滞在期間は、年間を通して 日帰り～15日間とする。

3. 事業内容

事業の内容については、地域の特色を生かし、ゆとりを持って自然にチャレンジして行く事業内容にする。

自然体験活動 環境学習 チャレンジ等の体験 スポーツ・レクリエーション活動等を子ども達に提供し事業を実施する。